

切削装置導入による最先端義歯材料の加工の内製化

Products

取扱い商品

常に最新の技術を導入し、お客様方のご要望にお応えする
株式会社 ダイナデンタルラボトリー

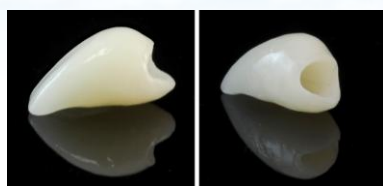
インプラント技工、オールセラミック技工をはじめ、高いクオリティを求められる自費技工から保険技工まで正しい知識を身につけ丁寧な技工物を製作。CAD/CAM 冠も迅速対応。

【 取扱っている歯科補綴物 例 】

ジルコニア



オールセラミック (e.max)



POM (プレスオンメタル)



ハイブリッドレジン



BackGround

事業化にいたる経緯・背景

【 歯科技工士の顧客である歯科医院の収入は減少傾向 】

歯科技工士とは、歯科医師による指示書を元に、高度な精密加工技術や審美感覚により義歯（入れ歯）や差し歯、銀歯等を製造する医療系専門職である。

国内の医療費全体が高い伸長を示す反面、歯科医療費は横ばいで推移しており、歯科技工士の顧客である歯科医院の収入は減少傾向にある。

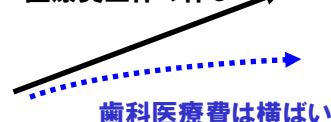
【 長時間労働や賃金の低さによる離職が歯科技工業界の問題点 】

歯科技工士は高い技術を求められながらも、技工料に関し慢性的な価格競争をせざるを得ない状況に陥っている。このため長時間労働や賃金の低さによる離職が業界の問題となっている（20 代の離職率が 80%といわれる）。

【 ハイブリッドレジンの保険適用・需要拡大を好機に、企業競争力強化を図る 】

歯科技工業界において、高い技術が求められる反面、価格競争が激化していることを背景に、今般、最先端の義歯材料「ハイブリッドレジン」（樹脂にセラミック等を混合した素材）が保険適用となり需要拡大が見込まれることを機会と受け止め、当該材料の切削装置を導入することで事業の競争力強化を図るものである。

医療費全体の伸び



【 歯科技工業界の問題点 】

高い技術の割に低賃金

若年技工士の離職率の高さ

【 活 路 】

最先端義歯用素材の採用

関連加工機器の導入

企業競争力強化へ

株式会社 ダイナデンタルラボトリー

■設立 平成 5 年 1 月
■事業内容 歯科技工士による義歯の製作・加工等
■本社所在地 奈良県橿原市中曽司町 178-3
■URL <http://www.dynadental-labo.com>

■資本金 400 万円
■従業員数 11 名
■TEL 0744-24-1075
■E-MAIL info-hp@dynadental-labo.com



■代表者 代表取締役 佐々 一成

当ラボでは、様々な用途の技工に対応できるよう各種最新設備を導入し、お客様のご要望にお応えできるよう努めております。スタッフにつきましても営業の増員、女性スタッフの増員を行い体制を整えてお待ちしておりますので、(株)ダイナデンタルラボラトリーを宜しくお願いします。

Contents

事業の概要・成果

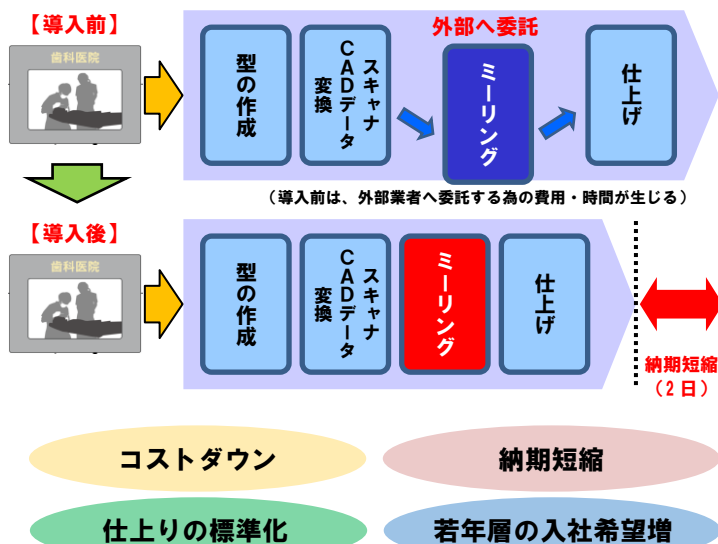
- ミーリング（義歯材料の切削）内製化によりコストダウンと納期短縮（2日程度）を実現
- 社内一貫作業で仕上りの標準化も達成。コンピュータ作業化により、若い人の入社希望も増加

義歯加工工程のうち、ミーリング（義歯材料の切削）は外部委託しており、そのために相応な費用・時間を費やしていた。

今回のミーリング装置導入により内製化を図り、コストダウンと納期短縮（2日程度）が実現化した。

また、型の作成から仕上げまで、一貫して社内対応でき、仕上りの標準化も達成。さらに作業のコンピュータ化により、若い人の入社希望が増えたことも大きな成果である。

切削（ミーリング）装置導入による事業成果



Task

事業化における課題

課題 機械の種類が多様で選定が困難

導入を検討したスキャナ・ミーリング装置は、機械の種類が非常に多く、歯科技工の知識はあっても、機械・コンピュータ系の専門知識がないと、機種選定に困難を極める。

LavaTM スキャナー



アーマンギルバツハ ceramill



Solution

解決への道筋

施策 自分自身の目と耳と脚で情報収集

機種選定は、約1ヶ月半をかけ自ら各メーカー（代理店）を回り、デモ機を見て自分の目で確かめて情報収集に努めた。

機能性はもちろんだが、メンテナンス・アフターケアの充実度等を総合的に判断。

また、当社に適した細かなカスタマイズが必要であることもわかり、その可否も機種選定の重要なポイントであった。

【機種選定のポイント】

機能性

メンテナンス
アフターケア

カスタマイズ
対応

Future

今後の事業スケジュール

【 新規事業（ハイブリッドレジン材料）の年間売上 】

- 1年目：1,200万円（1,500本）目標
- 3年目：1,700万円（2,160本）目標
- 5年目：2,500万円（3,110本）目標